平成 21 年度～23 年度　習志野市事務事業評価表

1. 事務事業基本情報

事業名	№98　消防水利等整備事業				担当課	消防本部　警防課	予算費目名	款	項	目
								09	01	03
事業概要及び目的	消防水利（消火栓・防火水槽）の新設、維持管理業務の実施。	成果目標	成果指標	消火栓の維持管理箇所数	年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
			計画値	20 基	予算額（単位：円）	359,000	2,364,000	2,680,000	3,877,000	
					決算額（単位：円）	359,000	2,322,480	2,142,110		
					従事職員数	3	3	3		
事業の位置づけ	章 3 安全で安心な暮らしができるまち	★左記施策（号）との結び付き 市民生活の安全と安心の確保の為に、消防水利整備事業を展開し、今後も消防力の維持、推進に努め、火災・地震等の災害が発生した場合、速やかな消火活動により被害の軽減が図られることにより、十分に貢献しているといえる。			従事延べ日数	104	104	104		
	節 1 安全で安心なまちづくりの推進				民間活力の導入	現状は？：□実現している　□将来可能性はある　□将来困難だが可能性はある　■余地なし				
	項 1 防災対策の充実					相手は？：□市民　□市民活動団体　□企業・学校等				
	号 2 消防・救急体制の充実					形態は？：				

2. 進捗状況

年度	21 年度評価（20 年度実施した事項についての評価）　平成 21 年 7 月 13 日記入				22 年度評価（21 年度実施した事項についての評価）　平成 22 年 5 月 28 日記入					23 年度評価（22 年度実施した事項についての評価）　平成 23 年 4 月 19 日記入				
実施計画上の予定	整備	実施計画の予定年度終了後	一部実施	★継続している事項、未着手事項がある理由	実施計画上の予定	整備	実施計画の予定年度終了後	一部実施	★継続している事項、未着手事項がある理由	実施計画上の予定	整備	実施計画の予定年度終了後	一部実施	★継続している事項、未着手事項がある理由
完了した事項	・消火栓の修繕（４箇所）２１年度決算。 ・ ・			消火栓修繕は継続事業としている。 花咲地域への耐震防火水槽の設置について、都市計画道路 3.4.4 号線の計画に伴い都市整備部市街地整備課と調整中である。	・消火栓の修繕（４箇所）２２年度決算。 ・ ・				消火栓修繕は継続事業としている。 花咲地域への耐震防火水槽の設置について、都市計画道路 3.4.4 号線の計画に伴い都市整備部市街地整備課と調整中である。	・消火栓の修繕（４箇所）２３年度決算。 ・ ・				・消火栓修繕は継続事業としている。 ・花咲地域への耐震防火水槽の設置について、都市計画道路 3.4.4 号線の計画に伴い都市整備部市街地整備課と調整中である。
継続している事項	・埋め立て地域の消火栓の修繕。 ・花咲地区への耐震性防火水槽の設置。 ・				・埋め立て地域の消火栓の修繕。 ・花咲地区への耐震性防火水槽の設置。 ・					・埋め立て地域の消火栓の修繕。 ・花咲地区への耐震性防火水槽の設置。 ・				
未着手事項	・ ・ ・				・ ・ ・					・ ・ ・				
改善案	消火栓の修繕について予算化を前提とする。 耐震防火水槽設置については都市整備部市街地整備課との連携を図りながら。	成果指標 実績値 修繕 4箇所	達成率 20%		消火栓の修繕について予算化を前提とする。 耐震防火水槽設置については都市整備部市街地整備課との連携を図りながら。	成果指標 実績値 修繕 4箇所	達成率 40%			消火栓の修繕について予算化を前提とする。 耐震防火水槽設置については都市整備部市街地整備課との連携を図りながら。	成果指標 実績値 修繕 4箇所	達成率 60%		

3. 今後の方向性　※課内協議を経て管理職が記入してください。

	21 年度評価　平成 21 年 7 月 22 日協議実施	22 年度評価　平成 22 年 5 月 28 日協議実施	23 年度評価　平成 23 年 4 月 19 日協議実施
今後の方向性 ＊根拠欄は、なぜその「成果の方向性」を選んだか？なぜその「コストの方向性」をえらんだか？別紙「評価の視点」を参照してください。	成果の方向性：拡充 / ○ 現状維持 / 縮小 / 休廃止 コストの方向性：休廃止 / 縮小 / ○ 現状維持 / 拡充 ★上記を選択した根拠 埋め立て地域の消火栓維持に係る修繕計画により、４ 箇所の修繕を行った。今後も計画を継続する必要がある。花咲地区への耐震防火水槽設置についても同様である。	成果の方向性：拡充 / 現状維持 / ○ 縮小 / 休廃止 コストの方向性：休廃止 / 縮小 / ○ 現状維持 / 拡充 ★上記を選択した根拠 埋め立て地域の消火栓維持に係る修繕計画により、２ 箇所の修繕を行った。今後も計画を継続する必要がある。花咲地区への耐震防火水槽設置についても同様である。	成果の方向性：拡充 / 現状維持 / ○ 縮小 / 休廃止 コストの方向性：休廃止 / 縮小 / ○ 現状維持 / 拡充 ★上記を選択した根拠 ・埋め立て地域の消火栓維持に係る修繕計画により、４箇所の修繕を行った。今後も計画を継続する必要がある。 ・花咲地区への耐震防火水槽設置についても同様である。
方向性を実現するため実施すること（改革案）	埋め立て地域の消火栓維持に係る修繕計画の実施について、船橋水道事務所と調整を図りながら修繕を行う。花咲地区の耐震防火水槽設置については関係機関との協議を具現化する。本年度に計画道路の設計委託が開始される予定であることから都市整備部市街地整備課と緊密な連絡を図る。	埋め立て地域の消火栓維持に係る修繕計画の実施について、船橋水道事務所と調整を図りながら修繕を行う。また、計画の見直しを図る必要がある。 花咲地区の耐震防火水槽設置について、本年度は設計委託の予定がないが、都市整備部市街地整備課と緊密な連絡を図る。	・埋め立て地域の消火栓維持に係る修繕計画の実施について、船橋水道事務所と調整を図りながら修繕を行う。 ・花咲地区の耐震防火水槽設置について、本年度は設計委託の予定がないが、都市整備部市街地整備課と緊密な連絡を図る。
前年度改革案の実施状況	□実施　■一部実施　□検討中　□その他　★実施以外は具体的に記載してください。 都市整備部市街地整備課との進捗状況の調整が合わず計画の遅れが出ている。	□実施　■一部実施　□検討中　□その他　★実施以外は具体的に記載してください。 都市整備部市街地整備課との進捗状況の調整が合わず計画の遅れが出ている。	□実施　■一部実施　□検討中　□その他　★実施以外は具体的に記載してください。 ・都市整備部市街地整備課の進捗状況が合わず計画の遅れが出ている。